



RICHARD MILLE JAPAN Foundation presents

宮里優作・青木瀬令奈・成田美寿々カップ

競技規定

1. ゴルフ規則

本競技においては、2024年度JGAゴルフ規則、及び下記競技特別規則を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄についてこの委員会の決定は最終である。

競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。

3. プレーの条件

各部それぞれ18ホール・ストロークプレーの2日間競技とする。

※但し、険悪な気象条件やその他で適正なるプレーが不可能と判断した場合はホール数を短縮する。

4. プレーオフについて

各部門1位が同位の場合、委員会の指定ホールよりサドンデス方式でホールバイホールでのプレーオフを行う。

5. 適合球の使用

(1) 使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

(2) ワンボールルールは適用しない。

6. 適合ドライバーヘッドの使用

プレーヤーがストロークを行う為に使うドライバーは、R&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

7. 溝とパンチマークの仕様に適合するクラブの使用

プレーヤーがストロークを行う時は、2010年1月1日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使用しなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

8. 今競技の使用ティー・マーク

12歳～18歳男子の部：(6,773ヤード、パー72) →青色ティー 東コース→西コース

12歳～18歳女子の部：(6,198ヤード、パー72) →白色ティー 中コース→東コース

9. 乗用カート（運転は保護者が行う）

全部門において、キャディバッグをカートに乗せてのプレーとし、選手自身もカートに乗車して移動出来る。

※要注意 プレーヤーの援助となる行為（アドバイス、クラブの受け渡し、ボール・クラブを拭く等）はペナルティ対象となりますのでご注意ください。

10. キャディの使用禁止

プレーヤーはラウンド中、キャディを使用してはならない。

11. プレーの進行について

① 2時間以内でプレーをすること。2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。

進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え、不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与える。このペナルティは警告を受けたホールだけでなく、その日のラウンド間は累積する。

《1度目：1打罰》 《2度目：2打罰》 《3度目：失格》

② パー3のホールにおいて、後続組がティーイング・エリアに到着している場合はボールをマークして取り除き後続組に打たせること。但し、前の組との間隔が開いている場合はこの限りではない。

12. ホールとホール間での練習禁止

プレーを終了したばかりのパッティンググリーンや、その近くでの練習ストロークは行ってはならない。

13. プレーの一時中断・再開について

険悪な気象条件で競技を一時中断する場合、放送で合図をするのでボールマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。

14. 競技終了時点

表彰式（又は優勝者の写真撮影）を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

競技特別規則

1. アウトオブバウンズは白杭、アンダーリペアは青杭または白線をもって標示する。
コース内の池は全てペナルティエリアとし、赤杭または赤線をもってその限界とする。
2. 次のものに球が接近しプレーを妨げる場合に限り、1クラブレングス以内で、且つホールに近づかない箇所に無罰でドロップすることが出来る。
固定腰掛、樹木の支柱及び針金、人口の構築物、排水溝、スプリンクラーの蛇口、穴掘動物による揚土及び穴、但し西5番ホールの水路を支えている岩石及びジェネラルエリアにある岩石は自然物であって障害物ではない。
3. パッティンググリーン上は、パター以外のクラブは使用出来ない。
4. 当日掲示する競技規則の追加は、先に付した競技規則よりも優先とする。

競技注意事項

1. 競技者は下記項目を守った上で出場すること。
 - ①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
 - ②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
 - ③プレー中必ず帽子を着用すること。
 - ④スタート時刻 10 分前には必ずティーイング・エリアに待機すること。
 - ⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則 10.2a により罰せられることがある。
2. **※要注意※** 9ホール終了後の待ち時間は、正規のラウンド中となります。
 - ・打撃、アプローチ練習をすることは出来ません。
 - ・保護者等からアドバイスを受けたり、練習器具を使用することは出来ません。
 - ・練習グリーンでのパター練習はOKです。
3. グリーン保護のため練習グリーンは最終組ホールアウト後 30 分でクローズします。
4. 競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。
但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに下記の【緊急連絡先、ゴルフ場、保護者】に連絡することができる。

・ 競技に関する緊急連絡（ルールトラブルなど）： 090-3283-0453

・ キャンセル・カート運転手のご連絡について： 090-7499-1548